

事業者における自己評価結果（公表）

別紙 3

公表：平成 30年 8月 9日

事業所名 ラポールクラブジュニア

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である		○	活動内容、人数、特性に応じて対応している	今後、特性や活動内容に沿って検討
	②	職員の配置数は適切である		○	ボランティアを活用	活動内容に適した配置、人材を検討
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		現行では必携ではないが、今後は個々の特性に応じて対応
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		会議等で定期的に振り返りを行っている	今後も意識的に振り返りの場を設けていく
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート結果を共有、今後の活動の参考にしている	今後も保護者の意向を伺い、活動に反映していく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで公表	わかりやすい形で公表
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第3者評価は今後行う予定
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		定期的に内部での学習の場を設けている	研修の機会を今後も積極的に設けていく
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の特性や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		半年毎に行っている	今後も継続
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		研修で使用したツールを活用	今後も継続
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		会議にて立案	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		特性に合ったプログラムで展開	児童、保護者からも評価をいただいている。当施設の理念に沿って今後も工夫を凝らしていく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		夏休みプログラムを策定	今後も個々の特性に応じて展開
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		年齢差があるときは難しく感じるが、発達段階に応じてグループ分けで対応	今後も継続
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎回必ず行っている	今後も継続
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎回振り返りの場を設けている	毎回振り返りの場と情報の共有ができるよう検討	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		専用の記録用紙に記入	今後も継続
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		職員間で内容を共有	今後も継続
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○			今後も継続
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			今後も継続
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○			今後も継続
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○	対象児童の該当なし	今後の状況に応じて対応
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		今後、必要な情報の共有を前提に検討
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		必要に応じて行っている	今後も継続
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		今後検討
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	児童館の活用は意識して行っている	特性、活動内容等に応じて対処
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		○		今後検討
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や電話にて密に行っている	今後も継続
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		今後検討
		㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時、制度変更時に書面で行っている
㉛		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳や電話相談を通じて行っている	今後も継続

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	不定期ではあるが、保護者会を開催している	今後検討
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		速やかに対応している	今後も継続
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		今後検討
	③⑤	個人情報に十分注意している	○		写真や児童の情報については管理している	今後も継続
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		コミュニケーションの特性に応じた対応を行っている	児童や保護者からも評価をいただいている。今後も継続
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		今後検討
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			わかりやすい形でご理解いただいているよう検討
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		避難訓練を実施	今後も継続
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			今後も継続
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		拘束を必要とする場面がない	今後も状況に応じて対処
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		対象児童なし	今後も必要に応じて対処
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		会議内等で情報を共有	今後も継続

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

別紙 4

公表：平成 30 年 8 月 9 日

事業所名 ラポールクラブジュニア

保護者等数（児童数） 8 回収数 6 割合 75 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○				現状で問題 ない	今後も維持
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○				少人数対応 職員数が多い	今後も維持
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置 などバリアフリー化の配慮が適切になされているか				○		受け入れ児童の特性に 沿って対応予定
適切 な支 援の 提供 提供	④	子どもと保護者の特性や課題が客観的に分析 された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作 成されているか	○				普段の子どもの様子 を把握して作成され ている	今後も維持
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫され ているか	○				楽しい活動が多く満 足している	当施設の特性を踏まえ、発達段階 に応じたプログラムを今後展開予 定
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか				○	活動回数が少ないの で評価が難しい	近隣の児童館などの活用を通じて 展開していきたい
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	○				文芸他の手続きまで滞 ることがあったが、 早い対応をいただいた	過度な負担のないよう留意してい るが、今後も気を付けて対応して いく。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができているか	○				連絡帳や電話報告な どで説明をいただい ている	今後も維持
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等 の支援が行われているか				○		必要に応じて対応
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催 等により保護者同士の連携が支援されている か				○		不定期であるが、保護者 会を開催し交流の場を設 けている
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	○					職員間の情報交換は密に 取れているため行うこと ができている
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	○					連絡帳、電話連絡などで 行っている
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関す る自己評価の結果を子どもや保護者に対して 発信しているか				○		月毎に行事予定等は連絡 しているが、今後更なる 情報発信の在り方を検討 する
⑭	個人情報に十分注意しているか	○					活動中の写真撮影や報告に関して の情報を管理している	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか				○		発達段階と状況に応じて、わかりやすく配信できるよう検討
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○					今後も維持
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○				居心地がよい	今後も維持
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○				社会性の学びができています	今後も維持

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。